

12/18（水）の行事

報道発表資料の配付日時 12月13日（金）10時00分

発表項目 (行事名)	ダイキン工業株式会社から北海道旭川工業高等学校への「ルームエアコン据付実習用機材」贈呈式の開催について		
記者レクのお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>ダイキン工業株式会社から北海道旭川工業高等学校に対して、「ルームエアコン据付実習用機材」が寄贈されるに当たり、次のとおり、贈呈式を開催しますのでお知らせします。</p> <p>1 日時 令和6年（2024年）12月18日（水）14時25分～15時15分</p> <p>2 主催 北海道旭川工業高等学校（協力：北海道教育庁学校教育局高校教育課）</p> <p>3 目的 「ルームエアコン据付実習用機材」が寄贈されるに当たり、寄贈者への感謝の気持ちを表すとともに、生徒の学習意欲の向上に資する。</p> <p>4 場所 北海道旭川工業高等学校 電子機械科空調実習室</p> <p>5 参加者</p> <p>(1) ダイキン ・ダイキンHVACソリューション北海道(株)取締役社長 藤井 久士 ・ダイキンHVACソリューション北海道(株)取締役 小田嶋 裕二 ・ダイキン工業(株)空調営業本部事業戦略室課長 中村 明成 ・ダイキン工業(株)空調営業本部事業戦略室 中江 誠</p> <p>(2) 北海道旭川工業高等学校 ア 教職員 中島 泰彰（校長）、遠藤 康浩（教頭）、有澤 理史（事務長）、千葉 智弘（電子機械科長）、電子機械科教職員数名 イ 生徒 電子機械科（設備システムコース）1、2年生20名</p> <p>(3) 北海道教育庁 ・学校教育局高校教育課キャリア教育指導係長 藤田 朋軌 ・上川教育局教育支援課高等学校教育指導班主査 黒宮 茂樹</p> <p>6 内容</p> <p>(1) 贈呈式 ・経過報告（北海道教育庁高校教育課） ・贈呈挨拶（ダイキン：藤井社長） ・目録贈呈（寄贈者：藤井社長、受納者：電子機械科2年 渡邊 燦人） ・謝辞（学校代表：中島校長、生徒代表：電子機械科2年 矢野 秋奈）</p> <p>(2) 実習用機材の説明（ダイキン：小田嶋取締役）</p> <p>(3) 写真撮影</p>		
参考	ダイキン工業と旭川工業高校が連携した人材育成における取組等の概要は、別添資料「DAIKINエアコンを活用した人材育成3Dプロジェクト」のとおり。		
報道(取材)に当たってのお願い	取材を希望される場合は、事前に担当（今井）まで連絡願います。		
担当(連絡先)	・北海道教育庁学校教育局高校教育課課長補佐（キャリア教育指導） 今井 真 (TEL011-204-5705 内線35-706) ・ダイキン工業株式会社空調営業本部事業戦略室 中江 誠 (TEL011-784-6661)		

DAIKIN エアコンを活用した人材育成3Dプロジェクト ～世界をリードする空調専門メーカーと連携した人材育成～

ダイキン工業株式会社
北海道教育庁高校教育課

概要

ダイキン工業と旭川工業高校が連携し、エアコンを教材とした実践的・体験的な学習活動を通じて、空調分野の担い手となる技術者を育成するとともに、道教委がその成果を広く普及・啓発し、工業教育の充実を図る。



本道の現状

◆地球温暖化

- ・猛暑日の増加
- ・学校の臨時休業等

課題

人材育成の必要性

◆空調設備の施工技術者

- ・導入が進むエアコンなど、空調設備の施工には、多くの技術者が必要

3つの
Dの連携

DAIKIN【ダイキン】

DENSHIKIKAIKA
【電子機械科】

DOKYOI【道教委】

ねらい

連携により3つのDが目指す姿

- ◆キャリア教育の充実
 - ・空調設備業界の魅力発信や職業理解
- ◆地域の担い手の育成
 - ・空調設備業界が進路選択の視野に

DAIKIN【ダイキン】

◆空調人材育成セミナー

- ・エアコン据付に関する講習のほか、空調人材の育成に向けた社員と教員の意見交換会（令和6年5月開催）



◆学校への教材の寄贈

- ・エアコン据付実習用機材及び専用工具の各5セットを学校に寄贈（贈呈式：令和6年12月開催予定）



DENSHIKIKAIKA【電子機械科（旭川工業高校）】

◆寄贈された教材の効果的な活用

- ・科目「実習」及び「空気調和設備」等（実習テーマに設定するなど、電子機械科の教育課程に位置付け）

◆現場見学や出前講座の実施

- ・ダイキン旭川ラボ・ラボプラスの見学やダイキン社員による出前授業を開催するなど、持続可能な連携体制を構築

◆デュアルシステム「3Dシステム」 （ダイキン×電子機械科）

- ・学校における基礎的な学習と、ダイキン社員の指導による実践的・体験的な学習の両輪（デュアル）で学びを深める3Dシステムを構築

普及
・
啓発

DOKYOI【道教委】

産業界と専門高校が連携した人材育成モデルとして成果等を把握し、普及・啓発

◆普及方法

- ・専門高校と産業界のサステナブルな連携を目指す道教委事業「北の専門高校ONE-TEAMプロジェクト」（R6,7年度）等を活用
- ・専門高校の教員が参加する研修会や、産業界関係者を対象としたイベントを開催



高校教育課
Webページ



【参考】他の道内工業高校における取組



科目「課題研究」の授業で、教室に簡易型エアコンを設置している様子